

障害者・児福祉サービス版自己評価シート③

【内容評価基準】

【自己評価の実施にあたって】

- 第三者評価基準「評価の着眼点」や「評価基準の考え方と評価の留意点」を参考に自己評価をしてください。
- 評価結果は、「自己評価結果欄」のドロップダウンから選択してください(「a・b・c」)。
- また、その判断した理由・特記事項等を「判断した理由・特記事項等欄」にご記入ください。
- 「評価の着眼点」についても「□欄」のドロップダウンから選択してください(「□・☑」)。

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重		自己評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A①	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a	☑	ア	利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。
	利用者の自己決定を尊重する支援を行うよう努めており、趣味活動等についても、個人の意向を尊重する支援を行っている。利用者の特性に応じたルール等の設定に関しては、本人への確認・説明を行いながら決定している。利用者の権利に関する研修を定期的に行っている。		☑	ウ	趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。
			☑	エ	生活に関わるルール等については、利用者と話し合う機会(利用者同士が話し合う機会)を設けて決定している。
			☑	オ	利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組をつじて具体化されている。
			☑	カ	利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。
A-1-(2) 権利擁護		自己評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A②	① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	a	☑	ア	利用者の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	利用者の権利擁護のための具体的な取組を利用者や家族に周知している。
	虐待防止および身体拘束適正化の指針を整備しており、それに基づいた定期的な研修を行った際は、活動新聞にて利用者・家族に共有を行っている。虐待および身体拘束の事案が発生した際は、行政への届出や再発防止策の検討を行うことが指針により明確化されている。		☑	ウ	権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。
			☑	エ	原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法を明確に定め、職員に徹底している。
			☑	オ	所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。
			☑	カ	権利擁護のための取組について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。
			☑	キ	権利侵害が発生した場合に再発防止策を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本		自己評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A③	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a	☑	ア	利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。
	各利用者の心身の状況や望む生活等に関しては、利用開始時のアセスメント等により把握を行い、配慮した支援を行っている。自立を促すための支援を行いつつ、行政手続等も本人のニーズに応じた支援を行っている。		☑	ウ	自律・自立生活のための動機づけを行っている。
			☑	エ	生活の自己管理ができるように支援している。
			☑	オ	行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。
A④	② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a	☑	ア	利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。
	利用者の心身の状況に応じて、意思表示を行い、コミュニケーションを図れるよう、カードや写真等、言語に変わる表示手段を用いられるよう支援方法の工夫を行っている。		☑	ウ	意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。
			☑	エ	利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。
			☑	オ	必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。
A⑤	③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a	☑	ア	利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。
	個別支援会議等で利用者本人の意思の確認を行う機会を設けており、情報提供や選択機会の提供を行っている。相談が行われた内容に関しては職員と検討し、支援計画に反映する等、支援の調整を行っている。		☑	ウ	利用者の意思決定の支援を適切に行っている。
			☑	エ	相談内容について、サービス管理責任者等と関係職員による検討と理解・共有を行っている。
			☑	オ	相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。

障害者・児福祉サービス版自己評価シート③

【内容評価基準】

A⑥	④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。
	各利用者のニーズや希望に応じて、活動に関する情報の提供等を行い、様々な活動に参加する機会を提供している。支援内容は、個別支援計画と合わせて適時見直しを行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。
A⑦	⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	職員は障害に関する専門知識の習得と支援の向上をはかっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の障害による行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。
	職員は事業所内外の研修を通じて障害に関する知識・技術の向上に努めるほか、事業所も研修受講のサポートを行っている。行動障害に関しては個別の対応を行いつつ、記録に基づき支援方法の検討、見直しを適時行っている。各利用者間の関係に基づいた班分け等の調整を定期的に行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の不適応行動などの行動障害に個別的かつ適切な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	行動障害など個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者の障害の状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。
A-2-(2) 日常的な生活支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑧	① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。
	利用者の嗜好や心身の状況に応じて、アレルギーに配慮した食事や必要に応じ刻み食の提供を行うなど工夫を行っている。入浴や排せつ、移乗に関しても、各人の状況に応じた支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。
A-2-(3) 生活環境		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑨	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。
	家事支援時など、利用者の希望を確認しながら、居室等を清潔に保つ支援を行っている。生活環境について、利用者の意向等を把握するよう、日々のコミュニケーションを図っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。
A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑩	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。
	自主的に行える動作・行動については、過剰な支援を行わず、本人の機能・能力を活かせるよう支援を行っている。また、必要に応じて医療機関・専門職からの助言も取り入れつつ、定期的なモニタリング・ミーティングによる支援内容の見直しもしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の障害の状況に応じて専門職の助言・指導のともにも機能訓練・生活訓練を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。

障害者・児福祉サービス版自己評価シート③

【内容評価基準】

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑪	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 入浴、排せつなどの支援のさまざまな場面をつうじて、利用者の健康状態の把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。
	各支援場面を通じて健康状態の把握を行い、必要に応じて医療機関の医師と共有したり、看護師も所属するLINEグループを活用したりして速やかな状況の共有を行っている。また、各人に応じて運動の機会を設けるなど、健康維持のための支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の障害の状況にあわせた健康の維持・増進のための工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 障害者・児の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。
A⑫	② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実にしている。
	感染対策指針や緊急時のフローチャート等で責任者や実施手順が示されている。また疾患等に対する対応が必要な場合は、医師や看護師からの助言を元に、安全な支援を行えるよう態勢を整えている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 介護職員等が実施する医療的ケアは、医師の指示にもとづく適切かつ安全な方法により行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 医師や看護師の指導・助言のもと安全管理体制が構築されている。
			<input type="checkbox"/>	カ 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。
A-2-(6) 社会参加、学習支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑬	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。
	利用者の希望を把握し、学習支援等を行うほか、他事業所とも連携を取りながら社会参加の機会を提供する支援を行っている。また、外出・外泊等にも柔軟な対応を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者や家族等の希望と意向を尊重して学習支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者の社会参加や学習の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑭	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。
	当事業所の利用者の方は重度の方が多く、地域生活に移行することは困難が想定されるが、地域社会で生活を行うためのマナー・ルールを守ることに伴う支援を行ったり、地域社会との交流を持つ機会を提供したりして、意欲を高める支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。
A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑮	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。
	利用者の家族には、意向を確認しつつ、支援の様子を写真で送ったり、連絡帳で報告したりしている。また、定期的に保護者会を行ったり、モニタリング等で意見交換や相談を受ける機会を設けている。体調急変時の報告等に関しては、重要事項説明書にて明確化しているほか、LINEを使って連携がスムーズに取れるよう工夫を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の生活や支援について、家族等と意見交換する機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者の生活や支援に関する家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑯	① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。		<input type="checkbox"/>	ア 子どもの発達過程や適応行動の状況等を踏まえた発達支援(個別支援)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 子どもの発達に応じて必要となる基本的日常動作や自立生活を支援するための活動や取組について、個別活動と集団活動等を組み合わせながら実施している。
	現在、児童の支援は行っていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 子どもの活動プログラムについてはチームで作成するとともに、子どもの状況に応じた工夫や見直しを行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 子どもと保護者に対し、学校及び保育所や認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有、連携・調整を図っている。

障害者・児福祉サービス版自己評価シート③
【内容評価基準】

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑰	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。		<input type="checkbox"/>	ア 利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 利用者一人ひとりの障害に応じた就労支援を行っている。
	当事業所は主に余暇活動、生活支援を目的としており、就労支援は行っていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 利用者の意向や障害の状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。
			<input type="checkbox"/>	エ 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 仕事や支援の内容について、利用者と定期的な報告と話し合いを行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。
A⑱	② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。		<input type="checkbox"/>	ア 利用者の意向や障害の状況に応じた仕事時間、内容・工程等となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 利用者が選択できるよう、多様な仕事の内容・工程等を提供するための工夫を行っている。
	当事業所は主に余暇活動、生活支援を目的としており、仕事及び賃金の提供は行っていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 仕事の内容・工程等の計画は、利用者で作成するよう努めている。
			<input type="checkbox"/>	エ 賃金(工賃)等を利用者にわかりやすく説明し、同意を得たうえで適切に支払われている。
			<input type="checkbox"/>	オ 賃金(工賃)を引き上げるための取組や工夫を行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ 労働安全衛生に関する配慮を適切に行っている。
A⑲	③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。		<input type="checkbox"/>	ア 職場や受注先の開拓等により仕事の機会の拡大(職場開拓)に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携を定期的かつ適切に行っている。
	当事業所は主に余暇活動、生活支援を目的としており、就労支援は行っていない。		<input type="checkbox"/>	ウ 利用者の障害の状況や働く力にあわせて、利用者と企業とのマッチングなどの就職支援を適切に行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ 就労後の利用者と職場との関係づくりなど、職場定着等の支援を必要に応じて行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 利用者や地域の障害者が離職した場合などの受入や支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ 地域の企業等との関係性の構築や障害者が働く場における「合理的配慮」を促進する取組・働きかけを行っている。